

飲食店の皆さまへのお願い



大声での会話・歌唱、マスクをつけない会話は感染リスクを高めるので、控えましょう

①テーブルは4人以下に

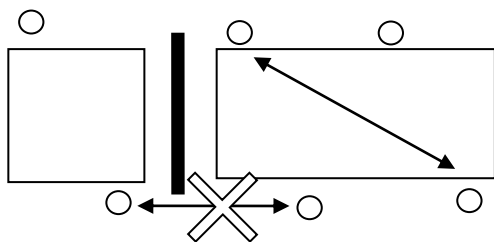
- 大人数の会食を避けてください
少人数の子供、高齢者の介助者、障害のある方の介助者、同居家族は除きます
- 人と人との距離は、1m確保（できれば2m）



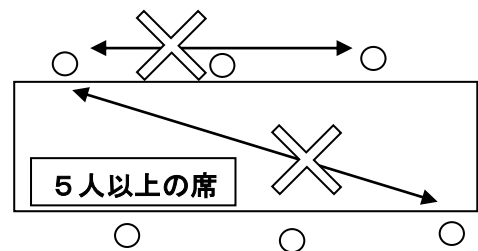
大人数の会食を避けてください

②5人以上の場合は、グループをわける工夫を

- パーテーション、アクリル板、机、個室等を利用し、4人以下のグループになるようにしてください
- パーテーションを挟んだ大声の会話や、グループ間の席の移動は避けてください



テーブル間の移動は、接触機会を広げます



距離があると、大声での会話になりやすい

③利用客にも協力をお願いしてください

- お店の取組を店内の掲示やホームページ等で紹介して、感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫をお願いしてください
- 飲酒をするのであれば
 - (1) 少人数・短時間で (2) 普段一緒にいる人と
 - (3) 深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で
- 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで
- 席の配置は斜め向かいに
- 会話やカラオケをする時はマスク着用
カラオケは感染リスクを高めます（別紙を参照してください）
- 体調が悪い人は参加しない



会話はマスク着用

④感染症拡大予防ガイドラインの徹底を

- 換気、小まめな消毒等の業種別ガイドラインの徹底を
- 静岡県新型コロナウイルス感染症対策のポイントも参考に

静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部の方針について詳しくはこちら→
URL <http://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/documents/gotoeatkansensoubousitaisaku.pdf>





静岡県
カラオケを伴う飲食店
の対策

5 6 7 新型コロナウイルスのポイント



新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は、飛沫感染と接触感染です。そのため、従業員や顧客等の動線や接触等を考慮した対策が非常に大切です。新型コロナウイルス感染拡大のリスクを減らすために、次の事項を参考に取り組んでください。

3つの密条件（密閉・密集・密接）を避けましょう

- 1 (エアコン以外の) 室内吸排気設備を常時稼働し、適切な換気を行いましょ
- 2 室内の座席間隔を、できるだけ2m（最低1m）もうけ、適切に椅子を配置しましょ
- 3 室内の定員が半数以下になるよう入場制限を行いましょ
- 4 マスク又は目や顔を覆う防護具を装着しての歌唱を促しましょ
- 5 室内清掃中は、必ずドアを開放し、換気を行いましょ



利用客への対策

- 1 体調不良の方は利用を遠慮してもらいましょ
- 2 店舗の入り口や手洗い場所等に手指の消毒薬を設置しましょ
- 3 十分な身体的距離の確保の重要性について理解を促しましょ
- 4 来場の際、家族等の利用者毎に連絡先の名簿記載をお願いしましょ
- 5 室内へは、家族等の特定の利用者毎に案内し、人数によっては分散利用を促しましょ
- 6 店舗での取組について、掲示するなどして利用客に協力をお願いしましょ

店舗での対策

- 1 施設内は清掃時等に消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムで必ず消毒しましょ
- 2 利用客がよく触る部分（マイク、リモコン、タブレット端末等）は、こまめに消毒しましょ
- 3 従業員は、出勤時の検温等の健康チェックを行い、体調不良時は休みましょ
- 4 飛沫を防ぐために、業務中はマスク又は目や顔を覆う防護具をできるだけ装着しましょ
- 5 飲食物の提供時には、利用者の側面に立ち、可能な限り間隔を保ちましょ
- 6 キャッシュレス決済の導入やトレイの利用など、会計時の接触を避けましょ
- 7 人が対面するフロントは、アクリル板・ビニールカーテンを

社交飲食業→

業種別ガイドライン
詳しくはこちら

カラオケ→

